

一方、小平市は、いつとき避難場所である小川西グラウンドを人工芝化しようとしています。人工芝の表面温度は夏季には65°Cにもなり、燃えれば有毒ガスを発生します。避難場所に人工芝はふさわしくないでは、との質問に、市は「東京都も人工芝の運動場を広域避難場所に指定している」と他人任せの答弁。人工芝に敷くゴムチップが発がん性をもつ危険性や、海洋プラスチック汚染の原因になるとの指摘もあり、人工芝化は問題が多いと考えます。小平市としても人工芝ありきで考えるのではなく、最新の見地を加えて慎重に検討するよう求めます。

2 小平市には、たくさんの公民館や地域センターがあります。それら集会施設の使用料についての条例規定はありますか、市内のほとんどの団体が使用料を免除されてきました。市はこれを見直し、使用料を徴収するために「利用者負担の見直し」に関する市民意見交換会とアンケートを昨年10月から11月にかけて実施しました。この市民意見交換会とアンケートは、集会施設の使用を有料化することを前提として、減額割合を高くする「公共性の高い団体」とそうでない団体を分ける方法などについて聞くもので、多くの市民から批判の声が上がりました。市は、利用する人としない人の公平性を有料化の理由に上げていますが、経済状態に関わらず、誰でもいつでも利用できることが「公平」ではないのか、質問しました。答弁は「受益者負担の原則」を繰り返し、噛み合いませんでした。有料化阻止に向けて、今後も市民の活動と連携して取り組みます。



これらの小平市議会12月定例会において水口かずえが行った一般質問とそれに対する回答の全文をホームページに掲載しています。ぜひお読みください。

市政チェック

● 常任委員会：生活文教委員会



放射線副読本の記述内容の見直しを求める意見書提出について (11月3日)

2018年に文部科学省が全国の小中高校に配布した「放射線副読本」改定版は、原発事故で福島県から避難してきた子ども達をいじめや風評被害から守るために発行されたものですが、放射線や放射性物質の安全性を強調し、事故の影響などの記載が不十分です。避難指示解除要件の一つである被ばく線量年間20ミリシーベルト以下は、国連人権理事会特別報告者から「子どもにとって危険なレベル」と指摘されたことも記載していません。記述内容を見直すべきとの意見書提出に賛成しました。



小平市民総合体育館の指定管理者の指定について (12月4日)

小平市は、2015年から、小平市民総合体育館の管理運営を（一社）小平市体育協会と東京フットボールクラブ（株）（FC東京）の共同事業体に委託しています。この契約が2019年度で切れることから、引き続き2025年度まで委託することについて審査しました。委託料は、2020年度分が1億7278万円で、それ以降は年度ごとに決めるそうです。直営時と比べ、人件費が1,730万円減り、利用料収入が1,600万円増えたとのこと。委託には賛成しましたが、経費の内訳など精査していく必要を感じました。



● 12月議会の主な議決案件

一般会計補正予算第3号

歳入歳出ともに3億2676万9千円増額する補正予算に賛成しました。主な歳出項目に、鷹の台駅前広場用地350.4m²の購入費等3億2120万円があります。鷹の台駅前の三菱

東京U.F.J銀行跡地を購入し、北側の公園と併せて駅前広場をつくる計画です。コミュニティタクシーの南西部地域ルートの再実証実験運行にも235万円の予算が付きました。この機会に、住民の意見を取り入れて、みんなが安心安全に通りやすい駅前広場ができればと思います。



小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険は、保険料収入だけで運営するのは困難で、小平市では一般会計から約11億4700万円（2018年度）を繰り入れています。国は、保険料を値上げして、この繰入をやめるよう求めています。12月議会に、医療保険分の保険料を現在の均等割額23,700円から25,700円へ、所得割を5.51%から5.68%へと値上げする法案が提出されました。年間所得が200万円未満の人が国民健康保険加入者全体の67%を占める現状で、値上げは厳しいと判断し、反対しました。

かずえ六日誌

11/9 クモ観察会

生まれて初めて、
クモに触ることができました！



11/17 回田町会皿洗い手伝い

数百人が集まる回田町会の秋祭りで、使い捨て食器を使わないための皿洗いをしました。

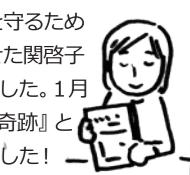


12/9 小平市障害者団体連絡会

障がい者に関わる施策は、障がいをもつ当事者が参加して決められるような体制をつくるほしい、という会の代表の言葉に納得しました。

12/14 景観市民ネット市民集会

千葉県松戸市で森を守るために道路計画を変更させた閑啓子さんのお話を聞きました。1月末に『閑さんの森の奇跡』という本も出版されました！



12/8 13小学校先生の見学

緑美しい天然芝は、子ども達が遊びやすそうに見えました。



12/17 多摩住民自治研究会

大和田一紘先生が、自治体財政の難しい言葉をわかりやすく教えてくれました。久しぶりに学生に戻ったみたいで楽しかった。



学園西町 YM